

学校評価アンケート 記述内容について

今年度の学校評価アンケートにご協力いただきまして、まことにありがとうございました。

多くの保護者の方々にご意見をいただきました。主だったものにつきまして回答を記載させていただきます。

< 学校行事 >

【運動会】

- ・運動会の子ども用の日よけテントもよかった。
- ・運動会は、暑さ対策が必要だと思った。
- ・組立体操も仲間と協力して行わないとできないことなので、引き続き行ってほしい。
- ・組体操を行うのであれば、安全第一でお願いしたい。
- ・組体操にこだわらず、団体行進のようなものを検討することもよいのではないか。
- ・昼食の時間が長すぎて、子どもがもてあましていた。
- ・運動会は人数が減りましたが、2学年ずつの競技、遊技で見応えがありよかった。
- ・子どもの出番が増えてよかった。

～学校としての考え～

○児童席のテントにつきましては、昨年度、PTAより6張寄贈していただきました。さらに、今年度2張を追加して寄贈していただきました。日差し除けを十分に行うとともに、水分補給等にも気を配り、暑さ対策には、さらに工夫をしてまいりたいと思います。

○組立体操につきましては、様々なご意見があるかと思えます。運動会の競技種目につきましては、子どもの安全を第一に考えつつ、子どもたちの充実感や達成感を大切に考え、よりよい成長につながっていくためにどのような取組がよいのかしっかりと検討していきたいと思えます。

○昼食時間を含め、今年度の実施状況をふまえて、来年度のプログラムを考えていきたいと考えてまいります。

○この他、競技種目についてもいくつかのご意見をいただきました。前述のように、子どものためにより運動会となるよう検討してまいります。

【みどりっ子フェスタ】

- ・子どもたちの演技、歌がとても良かった。たくさん練習して真剣に取り組んでいるのが伝わった。
- ・我が子の時に優先的に前列にしてくれたので見やすくよかった。
- ・学年ごとに分かれているので時間がある程度決まっていた見に行きやすかった。それぞれの子の見どころがあって良かった。
- ・今後も体育館での発表がよいと思う。見ていて楽しかった。
- ・今年度、初めて全学年の発表を拝見した。各学年、年齢に応じた内容で、それぞれ工夫が感じられ楽しませていただいた。特に6年生の発表はすばらしく感動した。
- ・6年生の発表は内容が濃く、とてもすばらしかった。他の学年もそれぞれがんばっている姿が見られてよかった。
- ・各学年の発表時間が長いと思う。お昼の時間にかかる発表は避けてほしい。
- ・以前行っていた教室での発表は、子どもたち自身の調べ学習と発表の場としてとても良いと思っていたので、なくなってしまい残念だった。

～学校としての考え～

○みどりっ子フェスタにつきましては、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。子どもたちは、学習発表として、ご観覧いただいた保護者や地域のみなさまの心に届くよう一杯がんばりました。その思いが届きましたことを私たちも心から嬉しく思っています。各学年に向けての温かいお言葉もいただきました。特に6年生については、他学年の保護者の皆様からもお褒めの言葉をいただきました。最高学年として今後の励みになりました。ありがとうございました。

○昨年度から、体育館による学年発表に統一しました。教室発表には教室発表のよさがあり、なくなったことに対して残念だという声もありますが、学年（大集団）が同じ目標に向けて一致団結して取り組み、一つのものをつくり上げるということを最重要視しました。来年度についても、発表の方法については今年度と同様に考えています。

○各学年の発表について、演出方法や職員の立ち位置、観覧場所についてのご意見もいただきました。子どもたちがよりよい発表につなげるよう、貴重なご意見を参考にさせていただきます。

【持久走大会】

- ・持久走大会の距離がなぜ短くなったのか。
- ・耐寒かけ足を一定期間することで、順位がつく持久走大会は特に必要ないと思う。

～学校としての考え～

○有志で参加いただいたたくさんの保護者ボランティアの皆様のおかげで、無事に実施することができました。ありがとうございました。

○今年度より持久走大会のコースについて、桜公園を周回するコースをやめさせていただきました。このことにつきましては、職員数の減少に伴い、当日の走路の安全確保や監察が困難であることが主な理由であります。競技中に万が一の事故があった場合、職員が即座に現場へ駆けつけることができる範囲のコース設定とし、保護者ボランティアの方のみの監察として多大なるご負担をかけてしまわないためであります。何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。

○持久走大会実施の是非につきましては、様々な考え方があるかと思いますが、現時点では来年度も実施の予定で準備を進めております。子どもの体力づくりに寄与する活動となるように、安全を第一とし、耐寒かけ足とともに実施内容の見直し、充実について検討してまいります。

○その他に、監察職員の立ち位置や賞状についてのご意見もいただきました。来年度に向けて改善してまいります。

【授業参観】

- ・普段の様子が分かってよかった。
- ・体育や家庭科、理科の実験等、動いて活動している姿を参観したい。
- ・普通の教科（国語や算数など）も見てみたい。
- ・土曜日にあると習い事を休まなくてはならないので、平日に行ってほしい。
- ・教室に親が入りきれないのが残念。
- ・授業参観が1限のみだと、兄弟がいる場合、周りきれず、さらに親子で取り組みをする場合や発表があると時間が足りない。

- ・今年度の授業参観が少なかったように感じる。
- ・授業参観の回数を減らしても良いと思う。

～学校としての考え～

○授業参観については、教科、内容、実施日、回数等、様々なご意見がありました。今年度は、昨年度より実施回数を1回減らしました。実際の実施日は、4/15(土)、9/5(火)午前中、2/1(木)の3回でありました。保護者の皆様には、子どもたちの普段の学校での様子や成長、頑張っている姿を参観していただけるように工夫して取り組んでいます。授業参観実施日以外でも、授業の参観はできますので、お気軽にご相談ください。

【その他】

- ・修学旅行の延期も、学校側としては大変な決断だったかと思うが、安全を配慮してくださり良かったと思う。
- ・父の日、母の日、敬老の日、子どもたちを支えてくださる先生など、大切にしてくれる人への感謝を伝える機会やイベントが少なくなっているのが寂しいと思う。
- ・前期は土曜日の行事が多いように感じる。できれば年間を通して平日と土曜日の行事が分散されていると参加しやすい。
- ・児童数が減少しているからか、行事の規模が小さくなり内容も簡素化されている気がする。
- ・工場見学などがもっとあるとよいと感じる。

～学校としての考え～

○修学旅行につきましては、台風の接近に伴い、大変難しい判断ではありました。保護者の皆様にはご心配をおかけしました。子どもたちに「感謝の気持ち」を育てる取組はとても大切なことと考えています。学校教育全般を通して、こうした気持ちを育てておりますが、個々の子どものおかれた環境を考慮しつつ、節目節目の時期も大切にしていきたいと思っております。○今年度の土曜日登校につきましては、4/15(授業参観・PTA総会・学級懇談会)、5/20(運動会)、6/3(ふれあい学習会)、10/28(開校20周年記念行事)、11/25(みどりっ子フェスタ)の5回でした。来年度は周年行事がないため、4回を計画しています。それぞれの開催時期については、市内小中学校や他の学校行事との調整上、前期間が多くなっています。保護者の皆様には、それぞれご事情があるかと思いますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

○学校行事や校外学習の内容につきましては、学校規模や学年の実態に応じて検討し、実施しています。何よりも子どもたちが主体的、体験的に学ぶことで、たくましく生きる力につながるように考えております。保護者の皆様のご意見、ご助言も十分参考にしながらよりよい活動になるよう努めてまいります。

< 学習 >

- ・図書館の利用を授業の中に月1回ペースぐらいでとりいれて貸し出してほしい。
- ・子どもの読解力を上げるためにも、新聞のコラムなどを毎日宿題に出すのはどうか。
- ・しっかり勉強できるように月例テストを月曜日にしてほしい。
- ・十分な道徳の授業は行っていると思うが、もう少し道徳の授業を増やして頂けると嬉しい。
- ・高学年の春休みのポスター等の宿題は自由提出にしてほしい。
- ・夏休みの宿題に読書感想文があるが、学校で書き方の説明や練習してほしい。

～学校としての考え～

○読書習慣は、子どもの言語力、創造力を高める上でも大切なことと考えています。本校では全学級において学級文庫として図書室の本を学級単位で借り受け、日々の様々な時間を活用して読書活動を進めています。今後も子どもたちが多くの本に親しめるように工夫してまいります。

○新聞等の活字を活用した学習は大変有意義と考えています。現在,NIE(Newspaper in Education)として、4年生以上の全学級に当日の新聞が配布されています。今後もこうした機会をさらに活用できるよう検討してまいります。

○道徳的心情、道徳的判断力、道徳的实践力は、これからの社会を担う子どもたちにとっては最も重要なことと捉えています。即時に成果がみられにくい分野でもありますので、学校全体として指導方法や指導内容の検証改善に取り組み、子どもたちの心に響き、日々の生活に表れる学習となるように努めてまいります。

○長期休業中の課題については、学年の実態に応じて、適切な量と内容を考えた上で出させていただいています。また事前指導も時間の時間の許すかぎり行っています。こうした課題には、子どもが自分の力で取り組むことができるよう、今後の指導してまいります。

<生活>

- ・あいさつ等が少ない。声が小さいと思う。
- ・アウトメディアの取り組みや読書の楽しみなどの一層の重要性を感じている。
- ・年々たくましくなっていくことを願っている。
- ・色々な分野で活躍されているプロフェッショナルな人たちと触れ合える機会増えてほしい。

～学校としての考え～

○子どもたちの生活では、「あいさつ」についてのご意見が最も多くありました。「交通当番時にあいさつをしても返ってこないことが寂しい」といった声もありました。あいさつにおける指導は、これまでも十分行ってきてはいますが、保護者や地域の皆様に寂しい思いをさせてしまっていることは私たちとしても残念なことであります。今年度は、児童会の運営委員会を軸に「あいさつ運動」を積極的に展開し、全校で「あいさつの輪」を広げる取組を進めているところであります。私たち大人が率先垂範として、あいさつをし、子どもたちの意識を高めてまいりたいと思います。

○子どもたちが、楽しく学校生活を送ることができるように、学級担任を中心に常に学校体制として取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

<その他>

- ・弁当の回数が多いような。
- ・部活動では外部指導者を検討していただきたい。
- ・部活動の期間が少ないと思う。土曜日の部活動を隔週で行ってほしい。
- ・学校の様子ができるお便りを増やしてほしい。保健日より今、流行している病気などを教えてほしい。
- ・ホームページの更新がちゃんとされていない。
- ・低学年の下校時に、最後に別れてから一人になる子どももいたりするのが不安である。
- ・トイレや手洗い場に清潔感があまりない。

- ・毎週、シューズを持ち帰ってくるが汚れがひどく、各教室の清掃をきちんとしていただけたらと思う。
- ・ペットボトルのキャップを緑丘小学校で集めているか？

～学校としての考え～

○弁当の回数については複数のご意見が寄せられました。ご家庭の負担を減らすためにもできる限り給食の実施を考えています。来年度に向けて、弁当持参ではなく給食で対応できる行事日程について検討していきます。

○部活動については、いろいろな考え方があります。本校の規模で部活動運営を行う場合、現状を維持することが精一杯であります。また、市および市教育委員会等が主催する各種大会に参加し、子どもたちの活躍の場を確保するための改善については今後も進めてまいりたいと思います。

○各種お便りや学校ホームページにつきましては、各ご家庭に本校の様子を知っていただくための大切なツールであります。今後も保護者の皆様にご満足していただけるよう努めてまいります。学校ホームページの更新が滞っていましたことにつきましては、深くお詫び申し上げます。

○登下校の心配についても意見がありました。児童数の減少に伴い、特に下校時、集合場所から自宅までの帰路の不安がある方もお見えと思います。PTAとも相談をさせていただき、よい方策が見つかりましたらご提案させていただきます。また通学団につきましては、団長等を務める高学年の負担や責任が重ならないよう、各ご家庭におかれましては、集合時刻に間に合うようお子さんを送り出してください。また都合により通学団登校をしない場合は、必ず通学団へご連絡いただきますようお願いいたします。

○本校の開校 21 年目となり、施設設備の老朽化や故障も多くなってまいりました。その都度、市教育委員会へは修繕等のお願いをして対応していただいております。子どもたちの負担過重にならないよう清掃指導にも力を入れていきたいと思っております。

○児童交流福祉委員会にて、ペットボトル回収活動をしています。時期がきましたら改めて告知させていただきます。

○この他、職員の対応、指導についてのご意見をいくつかいただきました。私たちの未熟な点や誤解を生じさせてしまったことにつきまして深くお詫び申し上げます。同じようなご指摘を受けることがないように精進してまいります。また、保護者の皆様から本校職員に向けて、本当に多くのお褒めの言葉、励まし、労いの言葉もいただきました。こうした保護者の皆様のお言葉が私たちの意欲と力となります。今後も、こうした温かい言葉に恥じることなく、よく学び、心豊かにたくましいみどりっ子を育むために職員一同、精一杯努めてまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今回、すべてのご意見に回答ができませんでしたが、個別の件に関しましてご質問等がありましたら教頭までご連絡をお願いいたします。ご協力ありがとうございました。